

おうらまち

議会だより



高島幼稚園かかし作り

平成20年 8月・9月議会

平成19年度決算認定される（一般会計・各特別会計）

平成20年度補正予算可決（一般会計・各特別会計）

一般質問 【5人の議員が町の考えを問う】

〔大野議員、岩崎議員、小島議員、本間議員、小沢議員〕

- 可決された議案…………… 3～4
- 決算質疑…………… 4
- 一般質問…………… 4～8
- わたしのふるさと等…………… 9～10

No 117

平成19年度の決算を認定

一般会計歳出総額87億4,833万円

町税収入は41億977万円（歳入総額の44.3%）



完成した役場新庁舎

役場新庁舎建設事業完了

9月定例会

9月定例会では、平成19年度の一般会計決算をはじめ、各特別会計の決算が提出されました。各常任委員会において審査を行い、18日の本会議で各会計ともそれぞれ認定されました。

平成19年度の一般会計決算額は、前年度と比較して歳入・歳出ともに8・0%の増となりました。

増加の主な理由は庁舎建設関連であり、歳入においては庁舎建設基金繰入が15億3,000万円、歳出においては庁舎建設費が15億6,914万円となっております。

歳入では、町税や繰入金などの自主財源、施設整備にともなう国庫支出金や町債が増加しましたが、所得譲与税と減税補てん特別交付金が廃止され、地方交付税も大幅に減少しました。町税収入41億977万円は、地方分権・地方自立を財政的に促す国の政策によつて前年度比6・9%の増となり、歳入総額の44・

3%を占めています。なお、平成19年度も町税に多額の不納欠損処理が見受けられました。税は貴重な収入源であり、その滞納は、住民の税負担の不公平感につながる、きわめて重大な問題です。税知識の普及と納税意識の高揚を図りながら、より一層効果的な徴収手法を検討され、徴収率向上に努力されるよう要望します。

歳出においては、予算現額91億4,196万円に対し決算額は87億4,833万円で、執行率は95・7%となっております。

投資的経費は、歳出総額の26・4%を占め、前年度比58・9%の増となっております。その主な要因は庁

舎建設事業ですが、その他にも中野小学校耐震・大規模改造事業、町道幹線6号線、19号線整備事業などが含まれています。

継続的事業としては、町道改良整備事業、用悪水路改修事業、公園整備事業、土地区画整理事業等の生活環境整備事業を始め、第五次総合計画で計画された諸事業の推進がなされており

ます。
 堅実な財政運営に努力されていきますが、実質単年度収支が1億461万円のマイナスであり、今後も歳入の飛躍的な増加は考えにくく、その一方で扶助費を中心に財政需要が増大していくことは明らかです。町有資金の確実かつ有利な保管を図ると同時に各事業の効率化を検討すべきと考えます。その際は、官民の役割分担を含めた事務事業の改善・見直しを行い、より住民が参加する行政運営の在り方についても十分な検討を加えられますよう要望します。

(決算審査意見書抜粋)

■平成19年度決算

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	92億7,281万0,634円	87億4,832万9,974円	5億2,448万0,660円
国民健康保険特別会計	28億8,030万4,715円	27億2,623万1,604円	1億5,407万3,111円
老人保健特別会計	18億2,065万6,711円	18億0,540万7,647円	1,524万9,064円
介護保険特別会計	12億5,020万2,841円	12億2,091万6,742円	2,928万6,099円
下水道事業特別会計	4億4,645万0,645円	4億1,062万4,228円	3,582万6,417円
水道事業会計	5億3,162万2,491円	4億9,586万3,776円	3,575万8,715円 (当年度純利益)

■平成20年度補正予算

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	69億6,400万円	2億4,280万円	72億0,680万円
国民健康保険特別会計	27億6,831万円	8,953万円	28億5,784万円
老人保健特別会計	2億4,707万円	財源更生	2億4,707万円
後期高齢者医療特別会計	1億9,684万円	114万円	1億9,798万円
介護保険特別会計	12億4,173万円	2,928万円	12億7,101万円
下水道事業特別会計	4億0,091万円	2,017万円	4億2,108万円
学校給食事業特別会計	2億4,186万円	35万円	2億4,221万円

可決された議案

8月臨時会

■監査委員の選任

欠員となった監査委員について、増尾榮一さん(篠塚)と小島幸典議員(中野)を選任することに同意しました。

■固定資産評価審査委員の選任

欠員となっていた固定資産評価審査委員について、中村晃さん(赤堀)を選任することに同意しました。

9月定例会

■平成19年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき健全化判断比率等が報告されました。

■西邑楽土地開発公社定款の変更

公有地の拡大の推進に関する法律の一部改正に伴い、定款を変更しました。

■教育委員の任命

平成20年9月30日で任期満了となる教育委員について、黒澤幸男さん(千代田町 再任)と田部井善雄さん(藤川 新任)を任命することに同意しました。

■邑楽町特別職報酬等審議会条例の改正
 ■邑楽町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改正
 ■邑楽町特別職の報酬、費用弁償条例の改正

地方自治法の一部改正に伴い、議会の議員の報酬に関する規定と報酬の名称が改められました。



邑楽町税条例の改正

邑楽町都市計画税条例の改正

地方税法等の改正に伴い関係条例を改正しました。

町道の路線認定及び廃止

鶉区画整理事業等により、町道の路線認定及び廃止をしました。

邑楽町議会委員会条例の改正

総務・文教常任委員会の所管につき改正しました。

邑楽町議会会議規則の改正

全員協議会が公式な会議に位置づけられました。

邑楽町財政調整基金条例の改正

基金の処分に関し、議会との協議を行う旨が加えられました。



決算質疑

決算の主な質疑（要旨）

一般会計、各特別会計の決算にあたり、1年間事業を行った行政効果などについて質疑が行われました。以下は、抽出した項目の要旨です。

Q 石井議員 決算は概ね

良いと考えるが、以前町長はこのままでは3年もたないとの発言があったが、今どのように考えているのか。

A 町長 三町合併の時のチラシに記されていたことだと思うが、破綻するようになるとならないよう努力するということである。

Q 岩崎議員 地方債の残高が19年度末に61億3、600万円ある。このうち後から地方交付税で還元される額は、どこまで明確になっているのか。2・3年先まで確定されているのか。

A 総務課長 すべて確定

されていない。1年ごとに見直しをしている。

Q 大野議員 新庁舎に移

転し、分散から集中の中で公用車の一括管理の実行と職員の出退勤時の管理体制について。

A 総務課長 専門技術を持つ職員の車両集中管理で、車検整備等していききたい。出退勤管理は、タイムカードの導入を図りたい。

Q 小沢議員 町民、議会、町執行部が一体となって前進し、信頼関係を築きながら事業の執行を。

A 町長 サービスが低下しないよう徹底し中でも多くの町民の力を借りて、町づくりはできてくるものと思う。そのための努力は惜しまないつもりである。

Q 立沢議員 地元企業を優先した物品の購入や事業の発注をすることが必要ではないか。

A 町長 地元業者の育成は大事であり、税収との関係からも頑張ってもらいたい。

一般質問

一般質問は、9月11日に行われました。町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

町長の選挙違反について

大野議員 2007年4月 れた現町長は、9月議会で、の町議会議員選挙で当選さ 日当支払いの届け出がない



役場公用車

のは選挙違反だと指摘された。新聞記者の取材に対し「買取というものは一切ない。収支報告書も間違いない。修正は考えていない。」と言いながら、1週間後の9月29日に、慌てて「うっかり忘れた」と追加修正した。1週間の間に何の変化があったのか。

大野議員 町長は答弁を逃げる。国会の悪いまねは「ダメ」である。答弁を求める。
4年前も1万円ずつ配って、選管に届け出をしていないのだからと聞いている。私は初めて尋ねている。真つ赤なうそはつかないで欲しい。4年前も同じで、日当の届け出をしていない。再度答弁を求め

大野議員 出納責任者と選挙の責任者が領収書をもらい歩き、書類を整えて修正提出した。どうして町長は「うそ」をつくのか、「変化はない」とは誰も認めない。町長は「うっかり日当の届け出を忘れただけ」で他意はない」とコメントしている。1期目の町議会議員選挙の時は、日当1万円を支払い届け出が選管になされてい

町長 就任直後の12月議会だったと思うが、そのような内容の質問があったかと思う。

ない。町長は「うっかり日当の届け出を忘れただけ」で他意はない」とコメントしている。1期目の町議会議員選挙の時は、日当1万円を支払い届け出が選管になされてい

大野議員 初めての質問なので会議録には出ていない。4年前に1万円ずつ配った。労務費の届け出をしたのか聞いています。

町長は選挙のことや内容をよく知っていると思うが、届け出はしていない。

町長 私は配っていない。届け出がされているかどうか報告書を見ないとわからない。出納責任者がどのような報告をしたのか確認して、後日答えたい。

町長 過去にも同様な質問を私は受けたと思う。会議録を読んでもらえればわかると思う。

大野議員 2期目の選挙の日当をなぜ3ヶ月後に

配ったのか。1期目と同じようにすぐに払えばいい。出納責任者も80歳を過ぎ相当高齢である。家が近所で頼まれ、断れない。気の毒で仕方ない。

私自身 承知をしていない

町長 なぜ3ヶ月後に配ったのかということについては、私の知るところではない。配ったのが出納責任者であるという話なので、配ったということについて私自身承知をしていない。

- ◎ その他の一般質問
- ◎ 人事異動について
- ◎ 教育問題について
- ◎ 町を訴えている業者と町長の裁判放棄について



アメリカ遠征に参加して



僕は今年の夏休みに約2週間、日米親善レスリングUS遠征でアメリカのインディアナ州に行きました。
参加した理由は、外国の言葉や生活を体験して文化を知り、そして本来の目的であるアメリカのレスリングを学び、技術の向上を図るためでした。
アメリカに行って驚いた事は、日本との食文化の違いでした。向こうではほとんどがホームステイだったので、たくさん文化に触れることができました。
レスリングの試合や練習はきつかったけれど、多くの技術や精神力を学び、とても貴重な経験ができました。
2学期に入ってから、関東大会などの試合に出場しましたが、なかなか勝つことができません。これから今回遠征で学んだことを生かして練習に励み、高校生になってもレスリングを続けて、頑張っていきたいと思っています。

休憩室

REST ROOM



小林 真也
(鷲上・12区)

公共バス邑楽・太田線の

見直しについて

その他の一般質問
◎シンボルタワーの運営管理と今後について

岩崎議員 公共交通は福祉

の面、交通弱者の立場からも、その必要性は認識している。しかし、今の状態はもったいない使い方だ。スタートして3年半、20人乗りのバス、1回当たりの乗車人員は、18年度1・9人、19年度2・5人の実績。町では路線を変え、ダイヤを改正し、公共バス利用のPRや広報活動も行ってきたが、現状のとおり。そこで提案である。小型の10人乗りくらいに変えるべきと考えるがどうか。現在1、100万円かかっている費用のダウンも可能である。

ないことから、

路線の変更やダイヤの改正などを行った。

車体の小型化

や効率的な運

行経路、ダイヤ、

料金などの見

直しについて、

総合的に研究

していきたい。



運行開始3年半になる邑楽・太田線公共バス

総合的に研究

企画課長 アンケート調査

から路線バスの必要性を感じている人が57・3%いる。運行開始後利用が増加し

町道19号線について

小島議員

町道19号線は、

国道122号線からカム

ル東を抜けて、明野中央

を結ぶ町の幹線道路であ

る。完成区間は900mで

あり、これまで工事には

5億3、740万円を費や

し、本年度も1、600万

円の予算が計上されている。

整備済み区間を生活道路と

して利用する考えは。早く

使用できるように未整備区間

の早期着工を。

休憩室

REST ROOM



鶴 永 幸 子
(前原・4区)

人生の師



近頃、テレビや新聞で悲しくなるニュースばかりが耳に入ってきます。心を開いて、話のできる友人がいない、孤独な人が多いからでしょうか。

私は、お陰様で人と接する仕事に出合つて25年になります。その中で学ばせていただいたことは、人との出会いは自分の人生にとって必要で大切なことであるということ。そして、出来事は人生の壁であり、それを打破した時、自分の成長があるので逃げてはいけないということ。です。

自分というのは、周囲の方々が鏡となつて映してくれるものであり、本当の自分を一番知らないのが自分であることも気付かせていただきました。

私にとって、人は宝であり、人生の先生です。これからも、出会いを大切に、自分探しを続けていこうと思います。ワクワク、ドキドキの人生も楽しいものですよ。

部分的な供用開始も

土木課長 町道19号線は、平成元年に都市計画決定され、中心市街地の交通緩和を目的に、平成14年度事業採択された。平成20年度はカムル東側付近の工事を予定している。今後、122号線との交差点工事や未買収地の解決に努力したい。

事業効果の早期発現については、用地交渉の状況を見据えながら、具体的に進展が見られない場合は、整備済み区間の部分的な供用開始も図らなければならないと思っている。

その他の一般質問

◎旧庁舎と町の歴史的遺品を大切に

◎子育て支援について



工事中の町道19号線

町長の公約について

本間議員 100%の情報公開の取り組みについて。

町長 情報公開の目的に基づいて住民の方々に説明をし、理解をいただいている。

本間議員 第3子出産祝金の10万円を20万円にすることに町長の考えは。

町長 大変貴重な税金であり、使用については慎重にしていきたい。

本間議員 邑楽ブランド米を立ち上げる、担い手対策室設置等への取り組みは。
町長 協議会を立ち上げて地産地消を具体的に積極的に進めていきたい。

本間議員 西邑楽三町の合併について考えは。

町長 現時点での西邑楽三町の合併は不可能では

ないかと認識している。

本間議員 退職金0円について町長は、就任当初最初の議会で「できません」と豪語した。それが前回の時はできないから給料から計算をして充当しますと言っている。それは計算上の問題で、町民をだまして投票させておいて、その責任はどこにあるのか。

町長 市町村の総合事務組合の規則では、そのような提案はできる。しかし、賛成が得られればということがあったからできませんと答えた。その後、総合事務組合に聞いたところ、関係市町村長にも影響するということから、迷惑がかかるということと報酬を充当する判断をした。

本間議員 町長が退職金を0円にするのならいくらでも協力する。議会に提出し

て欲しい。私は賛成する。邑楽町で決定をして、やるだけやってみればいいではないか。町民にピラを入れて投票をお願いしてきたのだから。退職金0円実現のために町長としてとことんやって欲しい。安易に町民をだました形で終わることは、町民に背を向けたこととよく考えて欲しい。

町長 退職金については、他の市町村長に影響があるということ、決して簡単に軽々に言っていて、それを進めてきたということではない。郡内の町長にもいろいろお伺いしてそのような回答をしたという経過がある。

本間議員 市町村長に迷惑がかかるから、取りやめた。そんな安易なことで町民をだまして投票させたのではないか。

町民に一つ一つ公約した中で、一つでも多く町民のために実現できることがあれば、執行部一丸となって行ってもらいたい。それが私の本心である。今まで質

問した公約以外に約束したことがたくさんあるのを聞いています。話だけに終わらせず実現できるものから実行する努力を怠らないで対応していただきたい。

実りのある努力を



町長 今後、公約について与えられた期間の中で一つ実行し、実りのある努力をしていきたいと思っています。

あつてはならない

町長の職権乱用について

小沢議員 町長の退職金〇円。町民だましの選挙。そして、事務局や機関に対して、打診も根回しもない平成20年4月・7月の職員人事異動。また、2万8、000

林医療事務組合館林厚生病院の副管理者でもある。病院に本人の同意書も委任状も何も持たずに出向き、他人の病状を聞きに行ったということであるが。

町民のため大変重責を担う町監査委員二人の辞任。後任の委員に増尾、小島両氏の選任ができたことは、全町民にとって大変うれしく安堵しているところである。

町長 私自身大変な状況になってしまったという思いから本人の同意を得て、館林厚生病院で担当の先生と事務局の担当に状況を聞いたということである。

しかし、監査委員辞任に至る過程での町長の行動が問題である。まず、町長は、邑楽町の首長であり邑楽館

小沢議員 町長は、切羽詰まれば、してはいけないことでも何でもしてしまつて

議会の中で議員を訴え、自分が不利と思えば放棄してしまう。退職金〇円のうそのビラを全戸に配る。自分のための利益であれば何でもありである。個人の病氣や健康上のこと、また、財産・結婚にかかわることなど町民は安心して町長に任せられないと思うが。

町長 職員も私自身も守秘義務があるということの仕事をしている。

小沢議員 町長は何も持たずに病院に出向き、他人の病状を聞きだす。それは正に病院の副管理者、町長という役職の職権乱用である。絶対に許される行為ではない。

状況に依じての対応

町長 ケースバイケースでその状況に応じて対応してきました。

小沢議員 町長は、切羽詰まれば、してはいけないことでも何でもしてしまつて
◎費用対効果を念頭におい

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、12月11日から17日を予定しています。

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録（議事等の経過をそのまま記録したものは、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館（長柄公民館）、勤労青少年ホーム（ヤングプラザ）に置いてあります。また、ホームページにも会議録全文を掲載していますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/gikai>
詳しくは、議会事務局まで
☎88-5511（内線300）

請願・陳情

1件の陳情が受理され、所管の常任委員会に付託されました。

▼社会保障関係費の2、200億円削減方針の撤回を求める意見書採択についての陳情
陳情者
館林市美園町
連合群馬館林地域協議会
議長 小林和隆

審査の結果、要望内容妥当と認め採択となりました。

防止や健全育成のための情報発信とその時期・方策について
◎町長選の時に町長自身当事者であった事件のその後と多くの公約の進捗状況について

意見書

議員提案の意見書1件を、可決しました。意見書は関係行政庁に提出しました。

社会保障関係費の2、200億円削減方針の撤回を求める意見書

弱体化している。非正規労働の拡大は、生活保護基準以下で働く、いわゆるワーキングプア層をつくり出し、社会保障や雇用保険に加入できないなど、住民の生活不安は確実に広がっている。

成21年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について、社会保障関係費予算を2、200億円抑制することが示された。これでは、地域の医療体制や介護人材確保は深刻な事態に陥りかねない。不安定雇用が拡大し、雇用情勢の悪化が懸念される。

中、労働保険特別会計の国庫負担金の削減は、雇用の社会の基盤を揺るがしかねない。

「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」(骨太の方針2006)で打ち出された社会保障関係費を毎年2、200億円削減する方針を撤回すること。

地域における医師不足をはじめとして、医療、介護、福祉などの社会的セーフティネット機能が著しく

そのような中で、7月29日に閣議了解された「平

示された。これでは、地域の医療体制や介護人材確保は深刻な事態に陥りかねない。不安定雇用が拡大し、雇用情勢の悪化が懸念される。

よって邑楽町議会は、国会及び政府に対し、次の事項を実現するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

議会の動き

8月

- 1日 議会運営委員会、総務・文教常任委員会
- 4日 西邑楽土地開発公社理事会、全員協議会
- 12日 第4回臨時会
(本会議、議会運営委員会)
- 17日 おうら祭り
- 18日 群馬県町村議会議長会臨時総会
- 28日 議会運営委員会、総務・文教常任委員会
- 29日 厚生・環境常任委員会、建設・経済常任委員会

9月

- 1日 全員協議会
- 10日～22日 9月定例会
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会、全員協議会、広報委員会)
- 25日 戦没者追悼式
- 30日 太田市外三町広域清掃組合議会

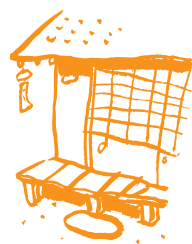
10月

- 5日 町民体育祭
- 6日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会
- 7日 議会広報委員会編集会議
- 17日 議会広報委員会校正会議、全員協議会
- 20日 館林邑楽農業共済事務組合議会、邑楽館林医療事務組合議会、館林地区消防組合議会
- 21日 県有の総合(自然)運動公園整備に係る請願
利根川新橋建設促進期成同盟会県要望活動
- 27日～28日 東毛広域市町村圏振興整備組合視察研修
- 29日 群馬県町村議会議員研修会



記

わたしのふるさと



やめ 【福岡県八女郡広川町】

中島 一成 (新中野・33区)



広々と続く八女茶畑

私は上広川の静かな山村に生まれました。幼少の頃、母が織る久留米緋の機の音カーン・コトンを聞きながら育ちました。その母も96歳迄は一人で暮らし、今は102歳になり広川町の特老ホームに入っています。父は私が小・中学生の時に村議会議員を務め、高一の時に病で倒れました。

私の生家は一軒家でしたが、家の前は今住宅地になり、小さい頃ターザンごっこや松茸狩りをした裏山は、見渡すかぎり茶畑の団地になり、八女茶の生産地として知られています。

今、広川町は工業団地を造り、九州自動車道に新しく広川ICとSAができて便利になり、久留米市や福岡市のベッドタウンに、また、食料の産地として活気ある町になっています。

政治にも非常に関心の強い町で、衆議院選挙では福岡3区は日本一の激戦区として有名でした。元自民党幹事長の野中さん、元赤旗編集長の榊さんも広川出身ですが、地元から立候補することが出来ませんでした。

八女出身では作家の五木寛之さん（高校の先輩）、俳優では田中健さん、黒木瞳さんがいます。私は70歳。邑楽町に来て丁度40年、もっと活気のある町を作りたいです。

編集 後記

9月の決算議会も無事終わり、ほっと一息つく間もなく広報委員会では議会だよりの

編集に取りかかります。この度は前監査委員二人の突然の辞職に、行政側の心労はいかばかりかと推察し、また、後任に有能な方が決まり、大変ご苦勞をかけたながらも19年度の監査を終了させました。そのいきさつに感謝しつつ、この町の重要な動きをつぶさに見ながら編集後記を書くという立場に、重責を感じています。

なかなか議会内の細かい所までお伝えすることは紙面の都合もあり、歯がゆい思いもありますが、少しでもわかりやすく心がけています。

ここで町民の皆さまにお願いですが、少しでも良い議会だよりとするために、町や議会へのご意見をお気軽にお寄せください。小さなことをひとつずつ解決してゆく邑楽町でありたいと願っています。

(山田記)